

実施日：2024年 8月 5日

研究テーマ：多様な学び学校 大阪市立心和中学校が大切にしていること

新たな学びの場

学習スタイルの選択
 →オンライン学習やデジタルドリル等を活用し、個別最適な学習の場を学校・家庭間で選択

自分らしく、学び、つながり、新たな一歩を踏み出す

総合の時間を活用した「Self-Quest (セルフクエスト)」
 →自主的に課題に取り組み、一人ひとりの特性に応じて学びを深化

多様な人々との協働
 →夜間部生徒と共に学ぶ場や、大学・地域等との連携による様々な学習

- 生徒一人ひとりが楽しみながら、主体的に学校生活を過ごせる安全・安心な環境の充実
- 生徒一人ひとりが新たな可能性に気づき、自分らしく、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力の育成

大阪市教育委員会
 令和6年4月



研究会の達成目標：

- ・スクールソーシャルワークの視点を持つ
- ・それぞれの困りごとを知り、解決方法の1つとして各校の取り組みを共有する

活動内容

- ① 児童に寄り添いきる、生徒が自己決定できることを大切にしている学校の校内体制や約束を知る
- ② 「カウンセリングルーム」「夜間部との交流」など、いろいろな人と交流を持てる環境を整える一方、「リラックスルーム」「図書館の個人スペース」など自分のペースを大切にできる場所を整えていることを知る
- ③ 心和中学校で大切にしていることを知り、自分の学級、学校、別室ルームなどの約束づくりについて考え、共有する。

今後の活動

10月には「子ども食堂の活動について」、11月「生徒指導提要を読み込む」、12月「児童の意見形成のサポート～子どもアドボカシー」を予定しています。子どもたちの家庭背景、困っていること、居場所づくりなど、子どものための校外の豊中市の活動の仕組みについて理解し、学校側でも理解を深めることを大切にしたい。

